

ウェルネスバレーの介護施設で 「排尿検知システム実証事業」が開始！

東浦町及び大府市が事務局を務めるウェルネスバレー推進協議会は「医福工連携マッチング支援事業」を行っており、ウェルネスバレー地区の医療・福祉関係機関の現場ニーズ及び企業シーズの収集をしています。医福工連携マッチング支援を行った結果、新たなヘルスケア分野の製品実現を目指すための実証事業が決定しました。

■排尿検知システム実証事業

実証施設において日常的におむつを着用している被介護者数名を対象に、おむつ内に排尿検知システムの子機に繋いだ布センサを入れ、システムが正しく排尿を検知するかどうかを実際の排尿記録と突き合わせることで検証を行います。また、布センサの取り付け、取り外しなどの運用上の課題を把握し、システムの改善点の検討も行います。

(1) 実証施設及び実証期間

ア 介護老人保健施設相生（東浦町大字緒川字東米田16番地）

事業主体：社会福祉法人愛光園／実証期間：令和6年12月18日（水）、20日（金）

イ 介護老人保健施設ルミナス大府（大府市半月町3-290）

事業主体：社会福祉法人仁至会／実証期間：令和7年1月下旬

(2) 実証企業概要

SUMINOE株式会社（大阪府大阪市中央区南船場三丁目11番20号）

カーペットやカーテンなどのインテリア業界のトップメーカーで、創業140年を超える業界のパイオニア企業。インテリアのほか、自動車や新幹線、電車、船舶、航空機等の内装材の製品や機能性資材製品の製造を行う。



【ウェルネスバレーの概要】

東浦町及び大府市が事務局を務めるウェルネスバレー推進協議会は、あいち健康の森とその周辺地区を「ウェルネスバレー」と名付け、健康長寿の一大拠点を目指して、健康づくり、医療、福祉、農と食、新産業育成などに取り組んでいます。また、本協議会は、愛知県の中核支援機関STATION Aiのパートナー拠点に位置付けられており、スタートアップと連携した社会課題解決、町内での創業・企業支援、町内企業と連携した新商品等の開発、企業誘致・本町への定着支援に取り組んでいます。

■問い合わせ

東浦町商工振興課(勤労福祉会館内) ☎0562-83-6118 担当：村上、小出